

滞留水処理分析結果シート

平成23年8月19日  
東京電力株式会社

処理装置	セシウム吸着装置 (Kurion) + 第二セシウム吸着装置 (SARRY)
------	--

試料		処理前	処理(1)後	処理(2)後
		集中RW地下高汚染水 (滞留水)	セシウム吸着装置処理水	第二セシウム吸着装置処理水
試料採取 日時刻	A系	平成23年8月16日 8時10分	平成23年8月18日 16時30分	平成23年8月18日 16時40分
	B系			平成23年8月18日 16時40分
試料採取場所		集中RW3階 サンプリングライン	セシウム吸着装置出口	第二セシウム吸着装置SIXM-5 出口サンプリングライン

核種		処理前	処理(1)後	処理(2)後
		試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )
A系	I-131	ND ( < 6.9E+03)	ND ( < 2.6E+01)	2.2E+00
	Cs-134	1.1E+06	3.2E+03	ND ( < 1.1E+00)
	Cs-137	1.3E+06	3.7E+03	ND ( < 1.1E+00)
B系	I-131	ND ( < 6.9E+03)	ND ( < 2.6E+01)	2.7E+00
	Cs-134	1.1E+06	3.2E+03	ND ( < 1.2E+00)
	Cs-137	1.3E+06	3.7E+03	ND ( < 1.4E+00)

DF*	
<	<b>3.1E+03</b>
>	<b>1.0E+06</b>
>	<b>1.2E+06</b>
<	<b>2.6E+03</b>
>	<b>9.2E+05</b>
>	<b>9.3E+05</b>

. E- とは、 . ×10<sup>7</sup> と同じ意味である。

\* : D F (Decontamination Factor) : 除染係数 = (処理前の試料濃度) / (処理後の試料濃度)

Cs134とCs137のDFには、処理後の検出限界値を用いた。また、I-131のDFには、処理前の検出限界値を用いた。